

令和6年度 がん患者支援講座

2人に1人はがんになる時代です。病院で治療するだけでなく地域で生活する患者さんを支える実践力を身につけましょう。



全講座ともオンライン講義です。
プログラム詳細は裏面をご覧ください。

【研修内容】 神奈川県内のがん患者を支える保健・医療・福祉従事者等が、最新のがん医療と緩和ケアおよびがん患者の支援に関する知識・技術を習得し、地域でのがん患者支援の質の向上と拡充を図ります。

【対象者】 県内のがん患者を支える保健・医療・福祉に従事する方および「かながわ治療と仕事の両立推進企業」の方（目指している企業の方も対象に含みます）。

【募集人員】 全講座、必修4講座・選択1講座（計5講座）および講座毎すべて1講座につき30名程度。

（募集が定員を超える場合には、県内に在住または在勤者を優先します）
全講座、必修4講座・選択1講座を修了された方には修了証書を発行します。

【受講費用】 全講座 11,000円（税込）

必修4講座・選択1講座 9,000円（税込）

講座毎 講座1:2,000円（税込）、講座2:2,000円（税込）

講座3:2,000円（税込）、講座4:2,000円（税込）

講座5:1,000円（税込）、講座6:2,000円（税込）

※講座2、もしくは講座4は選択制です（両方参加も可能）

【開催方法】 Zoomミーティングによる双方向オンラインで行います。

【申込期間】 6月14日（金）8時30分～7月5日（金）17時00分

※受講の可否は7月下旬に、全員にE-mailでお知らせします。

※募集人数が定員に達した場合、申込期間中に募集を終了する場合がございます。

【申込方法】 当センターホームページ（<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>）のフォームメール

【申込及び問合せ】

〒241-0815 横浜市旭区中尾 1-5-1

神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター がん患者支援講座担当

TEL 045-366-5800（代表）

詳しくは当センターホームページをご覧ください



令和6年度　がん患者支援講座　プログラム

講座名 ／ 月日	時間	テーマ	講師	おすすめポイント
【講座１】 必修 8／24 (土)	8:50～ 9:00	開講式/オリエンテーション	研修担当	
	9:00～ 10:00	神奈川県のがんの現状と取組	神奈川県健康医療局 保健医療部がん・疾病対策課　職員	神奈川県のがんを取り巻く現状と主な取組が学べます。
	10:15～ 12:15	がん患者の就労支援 ～「治療しながら生きたい」を支えるために～	人生相談須田黒田事務所 須田 美貴、黒田 英雄	治療をしながら働く患者さんの支援に役立ちます。
	13:15～ 16:30	がん患者の看護 (抗腫瘍薬の知識とケア)	株式会社じょんのび 生活支援ステーションじょんのび がん看護専門看護師　小沢 香	抗腫瘍薬の副作用への対応に役立ちます。医療用語が多くでてきます。
【講座２】 選択A 9／7 (土)	9:00～ 12:15	がん治療のいろは	学校法人北里研究所 北里大学医学部付属新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学教授 佐々木 治一郎	がんとは何か、基本を学びます。
	13:15～ 16:30	嘔気・嘔吐、倦怠感、便秘などの諸症状への対応 ～日常生活を支えるための身体的苦痛の緩和～ がん患者へのケアQ＆A	社会福祉法人聖隷福祉事業団　聖隷横浜病院 看護相談室課長　がん看護専門看護師 根岸 恵 社会福祉法人聖隷福祉事業団　聖隷横浜病院 地域連携・患者支援センター 医療ソーシャルワーカー 對馬 奈奈子（Q＆Aより）	がんに伴うつらい症状を抱える患者さんの日常生活の支援に役立ちます。
【講座３】 必修 9／14 (土)	9:00～ 12:15	がんの痛み、全人的苦痛の理解と対応 ～がんの痛み、我慢しないといけない？～	日本赤十字社大森赤十字病院 緩和ケア内科部長　茅根 義和	医療用語が多いです。 がんの痛みをアセスメントし多職種と連携するうえで役立ちます。
	13:15～ 14:45	がん患者の口腔ケア ～口腔ケアの基本～	東邦大学医療センター大森病院 がん口腔機能管理部 主任歯科衛生士　久保田 玲子	患者さんに直接ケアを行う方におすすめです。
	15:00～ 16:30	がん治療中の食生活と工夫	公益社団法人　神奈川県栄養士会　常任理事 医療事業部会長 関東学院大学　栄養学部管理栄養学科　講師 がん病態栄養専門管理栄養士　藤井 理恵薫	副作用で食べられないがん患者さんを支えるのに役立ちます。
【講座４】 選択B 9／21 (土)	9:00～ 12:15	多職種が連携するためのコミュニケーションスキル	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 がん看護専門看護師　坂本 理恵	看護師が他の職種と連携するために必要なスキルを学びます。
	13:15～ 16:30	がん患者の看護（手術療法、放射線療法）	神奈川県立がんセンター 患者支援部　緩和ケアセンター ジェネラルマネージャー がん看護専門看護師　シュワルツ 史子	事例を用いたがん治療の看護の内容になります。
【講座５】 必修 10／12 (土)	9:00～ 12:15	がんと診断された時からの緩和ケア	神奈川県立保健福祉大学 看護学科　教授　兼　実践教育センター 副センター長　野村 美香	緩和ケアの概念を学びます。患者さんを支えるうえで役立ちます。
	13:15～ 14:15	がんサバイバーとのパートナーシップ① ～がん経験者の体験談と患者会について～	神奈川県立がんセンター 患者会「コスモス」 世話人代表　松沢 千恵子	がん経験者の貴重な体験談を聞かせてもらえます。
	14:30～ 16:30	がんサバイバーとのパートナーシップ② ～がん患者とのコミュニケーション～	神奈川県立保健福祉大学 看護学科　准教授　小林 珠実	バッドニュースを伝えるとは？共感するとは？事例を通して学べます。
【講座６】 必修 10／26 (土)	9:00～ 10:30	がん患者の相談支援 ～環境（場）が見せてくれる多様な患者の顔～	静岡県立静岡がんセンター 医療ソーシャルワーカー/Maggie's 東京 心理士　福地 智巴	患者さんの相談支援に役立ちます。
	10:45～ 12:15	家で看取るということ ～成功もないけど失敗もない看取りについて～	ブライト看護株式会社　えがおナースケア ステーション　代表取締役 訪問看護認定看護師　飯島 美佳	在宅看取りはできるかではなく、やりたいかで考える。見届けることを一緒に考えましょう！
	13:15～ 16:30	Advance Care Planning（人生会議） ～意思決定のプロセスとACPの理解～	公益社団法人神奈川県看護協会 あかしあ訪問看護ステーション 主幹　緩和ケア認定看護師　河田 美幸	患者さんに限らず、誰にとっても大事な講座です。
	16:30～ 16:40	閉講式	研修担当	